

令和8年度トリムパークかなづ POS レジ導入委託業務 仕様書

業務名	令和8年度トリムパークかなづ POS レジ導入委託業務
業務目的	トリムパークかなづにおける窓口収納事務の効率化、利用料金計算の正確性向上、利用状況の把握強化及びキャッシュレス決済への対応を図るため、バーコード読取機能、自動釣銭機を備えた POS レジを導入する。
業務期間	契約締結日から令和8年8月31日まで
設置場所	トリムパークかなづ 〒919-0601 福井県あわら市山室 67-30-1
台数	1台（卓上型）
参考機器	東芝テック FS-3055 及び HS-580 を参考機器とする。 ただし、同等品以上の性能を有する機器の提案を可とする。

第1条 総則

- 本仕様書は、トリムパークかなづに導入する POS レジ一式の調達、初期設定、設置、操作研修その他付帯業務について必要な事項を定めるものである。
- 受注者は、本仕様書に定める内容を満たす機器及び設定を提案し、発注者の承認を得た上で導入作業を行うこと。
- 本仕様書に明記のない事項であっても、当該システムの正常稼働及び本業務の目的達成のために当然必要と認められるものは、受注者の責任において実施すること。

第2条 調達範囲

本業務の調達範囲は、次のとおりとする。

- POS レジ本体、キャッシュドロワ、バーコードスキャナ、自動釣銭機、必要な接続ケーブル、設置に必要な付属品一式の調達
- 初期設定（料金マスタ、部門設定、担当者設定、税区分設定、印字設定、支払方法設定等）
- バーコード運用開始に必要なマスタ設計及び会員証・団体識別用バーコードの運用方法提案
- 設置、動作確認、試験運用支援
- 操作研修及び簡易操作マニュアルの提供
- 引渡し後の初期不具合対応及び保守体制の明示

第3条 基本要件

- システムはクラウド環境を利用しないこと。月額クラウド利用料又は外部クラウドサービスへの常時接続を前提とした構成は不可とする。
- 売上データ、設定データ及び各種集計データは、POS レジ本体又は発注者が指定するローカル媒体（例：USB メモリ、ローカル PC）で管理できること。
- 操作画面、印字、帳票及びマニュアルは日本語に対応すること。
- 設置スペースを考慮し、卓上で安定して使用できる構成であること。
- AC100V で使用可能であり、一般的な窓口業務に耐える耐久性を有すること。
- 参考機器と同等以上のフラットキーボード又はこれと同等に多区分料金を迅速に入力できる操作性を有すること。

第4条 機能要件（共通）

現金及び PayPay による収納に対応できること。PayPay はユーザースキャン方式に対応し、少なくとも POS 上で決済区分別の売上集計ができること。

- PayPay 側との契約は発注者が既に締結済みであることを前提とし、既存契約を活用した導入支援又は設定支援を行うこと。
- 領収書又はレシートを発行できること。印字内容には、少なくとも日時、利用区分、数量、金額、支払方法を含めること。
- 取消、訂正、返品、日計締め、月計集計等の基本機能を有すること。
- 売上データ及び利用実績データを CSV 等の一般的な形式で外部出力できること。
- 施設別、料金区分別、支払方法別、日別及び月別で集計できること。
- 担当者が容易に料金マスタ、利用者マスタ及びバーコード対応表を更新できること。
- 金額計算用の数量入力（時間数、面数、人数、枚数等）及び利用状況把握用の人数入力に対応し、又は同等の方法により必要な実績を集計できること。

第5条 バーコード読取に関する要件

- バーコードスキャナを備え、会員証又は識別カードに印字したバーコードを読み取れること。
- トレーニングルーム利用者については、バーコード読取により氏名を表示し、あらかじめ設定した料金区分（県内一般、県内学生、県外一般、県外学生等）を呼び出せること。
- トレーニングルーム年間利用券利用者については、初回購入後の1年間は無料扱いで来場記録を登録できること。
- その他施設の団体利用については、バーコード読取により団体名を表示し、金額はボタン操作又は同等の簡便な方法で入力できること。
- バーコードに格納する情報項目、番号体系、推奨バーコード規格、推奨印字サイズ等を提案し、発注者が会員証等を作成できるよう支援すること。
- 発注者が別途作成する会員証・識別カードで読み取り可能となるよう設定条件を提示すること。

第6条 料金登録・入力に関する要件

- 料金額は、発注者が別途提示する条例、規則、料金表、その他関係資料（別紙1）に基づき初期設定を行うこと。
- 全ての施設料金は原則として1時間当たりの料金設定であるため、時間数入力により自動計算できること。
- 面数、人数、枚数その他数量を伴うものは、数量入力により自動計算できること。
- 入力誤りを防止するため、フラットキーボード等に施設別・用途別の料金キーを分かりやすく配置すること。
- 無料利用区分についても、0円で登録し、利用実績として集計できること。

第7条 設置・設定・試験

- 受注者は、発注者と協議の上、設置日程、設定内容、試験項目及び立会い方法を定めること。
- 設置後は、各料金区分、バーコード読取、レシート印字、PayPay区分登録、日計・月計出力、自動釣銭機等について動作確認を行うこと。
- 発注者が指定する試験データにより、実運用を想定した総合試験を実施すること。
- 必要に応じて、料金マスタ、利用者マスタ及びキー配列の微修正を行うこと。

第8条 操作研修

- 受注者は、窓口担当者向けに操作研修を実施すること。
- 研修内容には、基本登録操作、バーコード読取、数量入力、訂正・取消、締め処理、日計・月計の確認、簡易なマスタ変更を含めること。
- 研修に使用する操作説明資料及び簡易操作マニュアルを紙又は電子データで提出すること。

第9条 保守・障害対応

- 納入後半年間以上の無償保証を付すこと。
- 故障時の連絡先、受付時間、一次切り分け方法、訪問対応の可否及び概ねの対応目安時間を提案書に明記すること。
- 障害発生時に、設定データ及び売上データの保全に配慮した対応を行うこと。

第10条 成果品

受注者は、少なくとも次の成果品を提出すること。

- 機器一覧表
- 設定一覧表（料金区分、キー配置、支払方法、税設定、担当者設定等）
- バーコード運用設計書（番号体系、登録項目、運用方法）
- 操作マニュアル及び研修資料
- 試験結果報告書
- 納品書及び保証書

第 11 条 検収

- 発注者は、納入機器及び設定内容が本仕様書に適合していることを確認し、検収を行う。
- 検収後においても、受注者の責に帰すべき設定不備又は初期不良が判明した場合は、受注者の負担により是正すること。

別紙1 施設別料金区分及び入力要件（初期設定対象一覧）

※ 実際の料金額は、発注者が別途提示する料金表に基づき設定すること。以下は初期設定に必要な区分整理である。

施設	料金項目	料金分類	入力方法・備考
トレーニングルーム	1時間利用料	県内一般／県内学生／県外一般／県外学生	バーコード読取により氏名表示及び該当料金区分呼出し
トレーニングルーム	年間利用券販売	県内一般／県外一般	初回購入時に登録
トレーニングルーム	年間利用券利用者（無料処理）	年間利用券利用者	無料で来場記録を登録できること
アリーナ	利用料金	全面／片面 × 学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
アリーナ	照明料金	全面／片面 × 学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
アリーナ	空調料金	学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
スタジオ	利用料金	学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
スタジオ	空調料金	学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
会議室	利用料金	学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
会議室	空調料金	学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
テニスコート	利用料金	学生／一般 × 県内／県外	1～8面对応。面数×時間数の数量入力又は同等方式
テニスコート	照明料金	県内／県外	1～8面对応。面数×時間数の数量入力又は同等方式
グラウンド	利用料金	全面／片面 × 学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
弓道場	個人利用料	学生／一般 × 県内／県外	人数入力に対応
弓道場	専用利用料	県内／県外	ボタン操作。時間数入力に対応
弓道場	個人年間利用券販売	県内学生／県内一般	初回購入時に登録
弓道場	個人年間利用券利用者（無料処理）	年間利用券利用者	無料で来場記録を登録できること
屋内ゲートボール場	専用利用料	学生／一般 × 県内／県外	1～3面对応。面数×時間数の数量入力又は同等方式
野外ステージ	利用料金	1時間当たり／1日当たり × 学生／一般 × 県内／県外	ボタン操作
キッチンカー	利用料金	3種類の料金区分	従業員数入力により自動計算
コピー料金	複写料金	2種類の料金区分	枚数入力により自動計算

無料利用	無料区分	公園利用者／エントランス利用者／業者	0円で登録し利用実績を集計
------	------	--------------------	---------------

別紙2 提案時に明示を求める事項（参考）

- 提案機器構成（本体、スキャナ、ドロワ、必要付属品）
- キー配置案又は画面配置案
- バーコード運用方法（利用者マスタ登録件数上限、有効期限管理の可否等）
- PayPay ユーザースキャン方式への対応方法（連動方法又は運用方法）
- 売上・利用実績データの出力形式及び保存方法
- 保守体制、保証内容及び障害時対応
- 導入スケジュール及び操作研修計画

以上